

# 令和2年度 IEA水力実施協定 国内報告会 Annex-9「水力発電の多様な価値」 活動報告

2021年2月25日 (一社)海外電力調査会 加藤 理

### 目次



- 1. Annex-9の活動概要
- 2. 変動型再エネ大量導入下における揚水発電の役割と課題
  - 2-1. 揚水発電所の調整力向上の動向
  - 2-2. 揚水発電ビジネスの動向
  - 2-3. 揚水開発の動向
  - 2-4. まとめ

### 1. Annex-9の活動概要



#### 【目的】

変動型再エネの大量導入および気候変動に対する水力の役割と価値を見出すこと

#### 【参加国・機関】

ノルウェー(OA)、オーストラリア、 米国、 EU、 日本、ブラジル

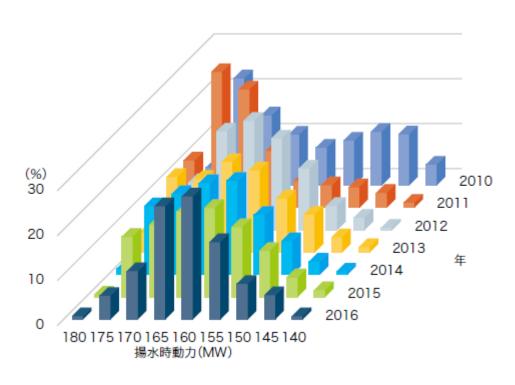
#### 【日本の活動(調査)概要】

変動型再エネ大量導入下における揚水発電の役割と課題

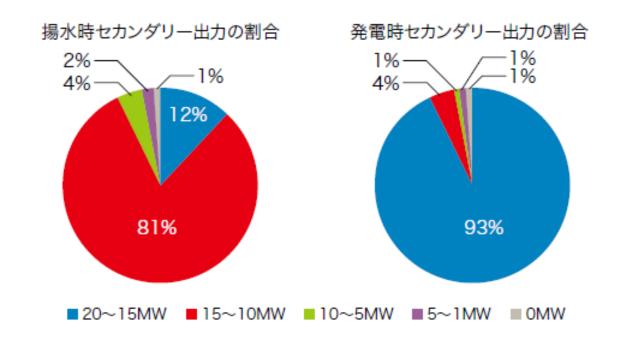
| 2017年度  | 2018年度   | 2019年度 | 2020年度 |
|---------|----------|--------|--------|
| 区欠小川    | 米国       | ポルトガル  | 報告書    |
|         |          |        | とりまとめ  |
| • 調整力向上 | • 揚水ビジネス | • 揚水開発 |        |
| • 調整力向上 | • 揚水ビジネス | • 揚水開発 |        |

### 2-1. 揚水発電所の調整力向上の動向(可変速揚水)

【スロベニア: Avce揚水発電所】 185MW(可変速1ユニット)、2010年運開

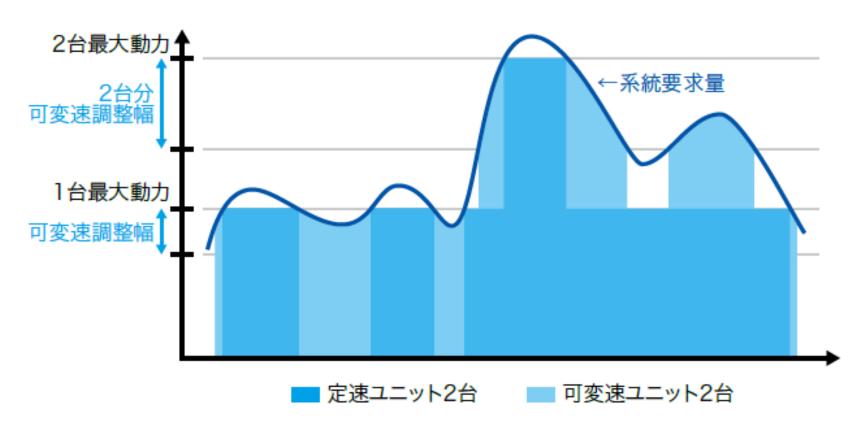


HYDRO2017 出所 HYDRO2017



### 2-1. 揚水発電所の調整力向上の動向(可変速揚水)

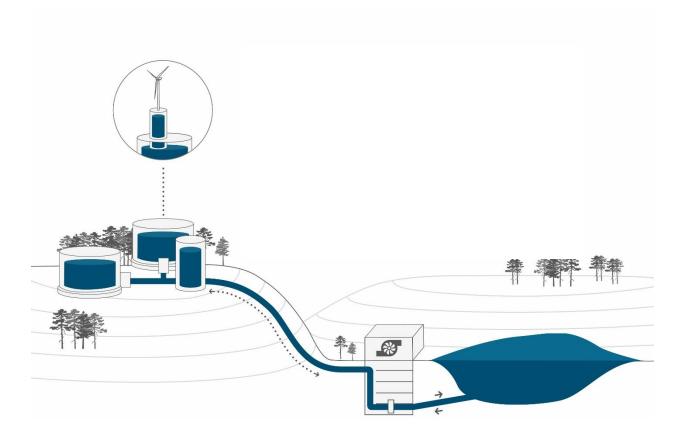
【ドイツ: Goldisthal揚水発電所】1,060MW(可変速2ユニット,定速2ユニット)、2003年運開



出所 Norwegian University of Science and Technology,
"Pump Storage Hydropower for delivering Balancing Power and Ancillary Services"

### 2-1. 揚水発電所の調整力向上の動向(可変速揚水)

【ドイツ: Gaildorf Water Battery プロジェクト】 揚水15.9MW、風力13.6MW、2019年運開



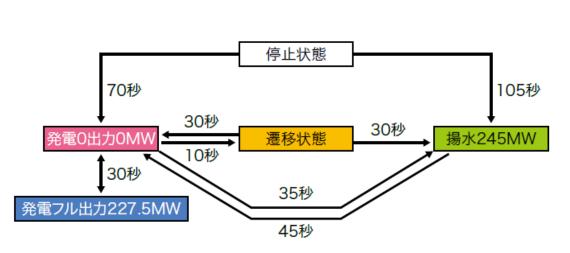
### 2-1. 揚水発電所の調整力向上の動向(ターナリー式揚水)

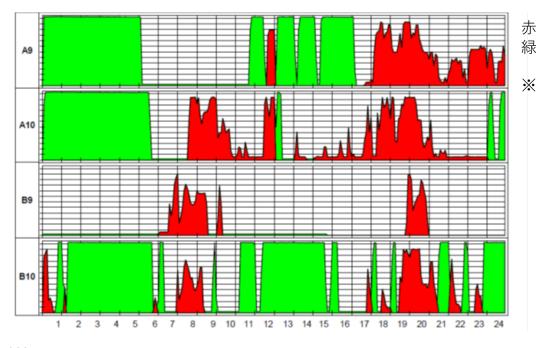


出所 Wehr揚水発電所にて撮影

### 2-1. 揚水発電所の調整力向上の動向(ターナリー式揚水)

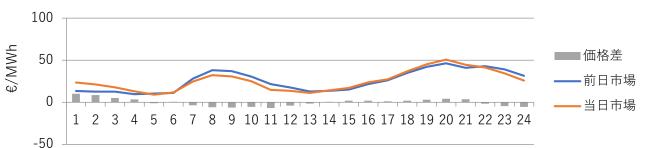
【ドイツ:Wehr揚水発電所】910MW(ターナリー式4ユニット)、1976年運開





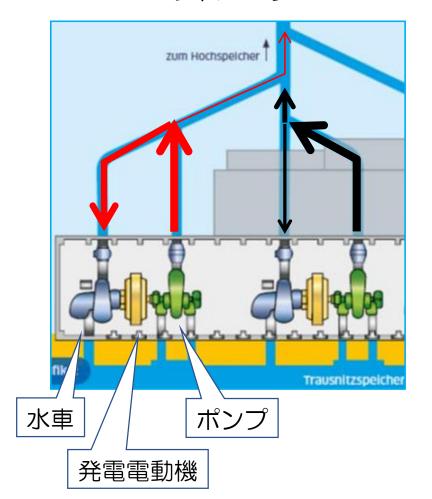
赤:発電 緑:揚水

※B9はポンプ点検中

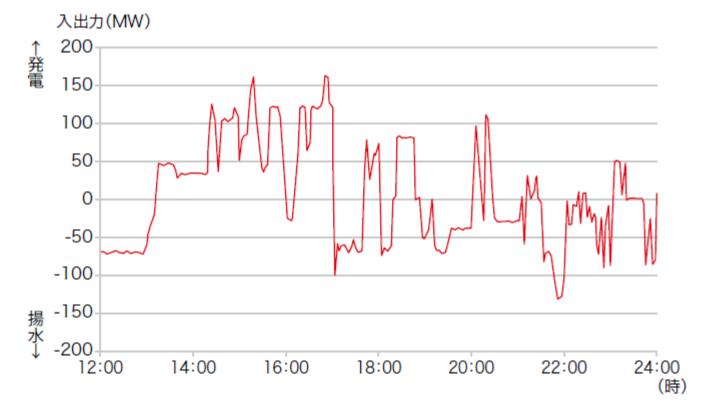


### 2-1. 揚水発電所の調整力向上の動向(ターナリー式HSC運用)

水路短絡運用 (HSC: Hydraulic Short Circuit) のイメージ



【オーストリア: Kops II 揚水発電所】 525MW(ターナリー式3ユニット)、2008年運開

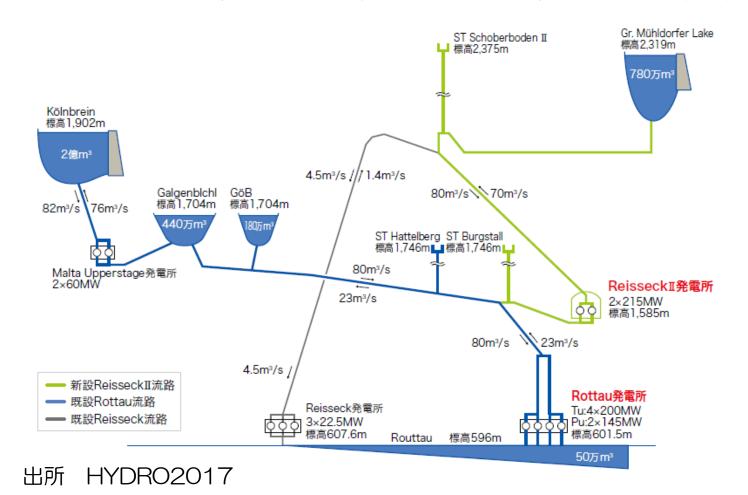


出所 Euroelectric

### 2-1. 揚水発電所の調整力向上の動向(ターナリー式HSC運用)

#### 【オーストリア: Malta - Reisseck 発電所群】

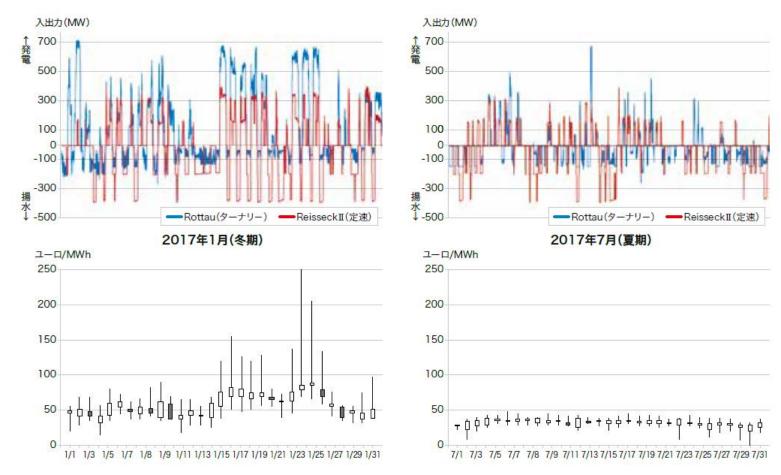
Rottau揚水発電所:800MW(ターナリー式揚水2ユニット,一般水力2ユニット)、1979年運開Reisseck II 揚水発電所:430MW(可逆式定速揚水2ユニット)、2015年運開



### 2-1. 揚水発電所の調整力向上の動向(ターナリー式HSC運用)

#### 【オーストリア: Malta - Reisseck 発電所群】

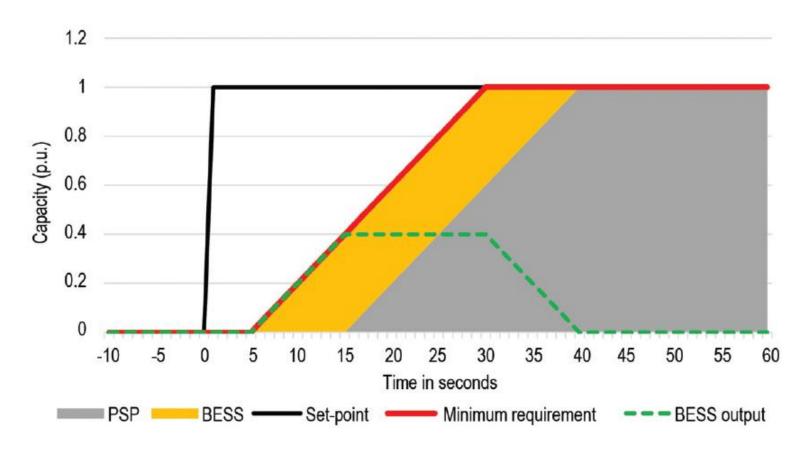
Rottau揚水発電所:800MW(ターナリー式揚水2ユニット,一般水力2ユニット)、1979年運開Reisseck II 揚水発電所:430MW(可逆式定速揚水2ユニット)、2015年運開



#### 2-1. 揚水発電所の調整力向上の動向(蓄電池とのハイブリッド運用)

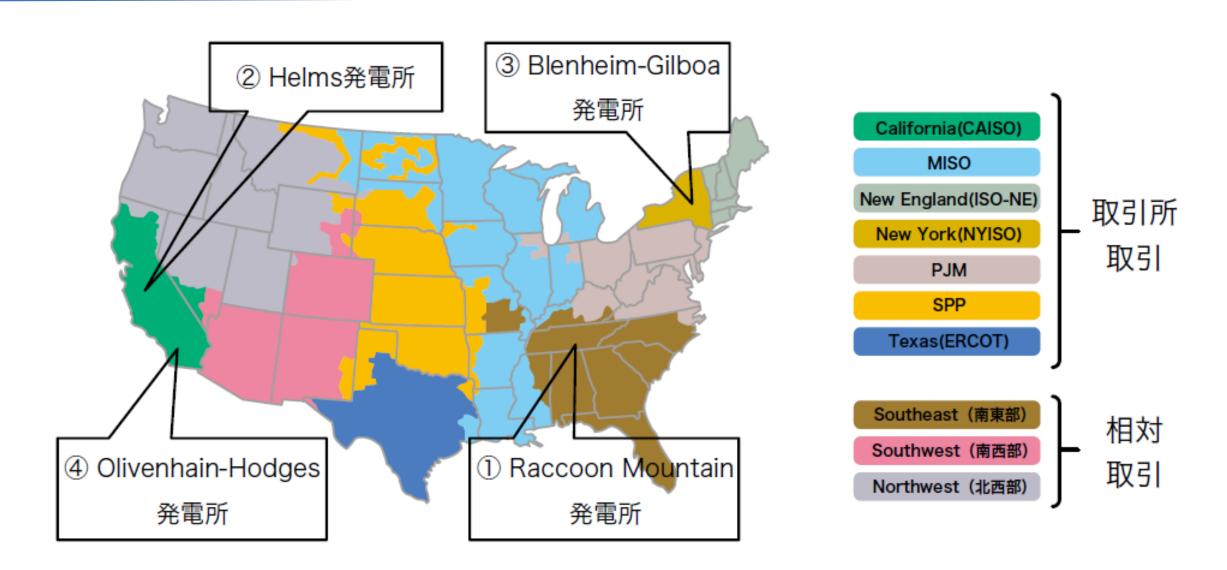
【ドイツ:Tanzmühle揚水発電所】

揚水発電:31MW(ターナリー式1ユニット)、蓄電池:13MW/12.5MWh



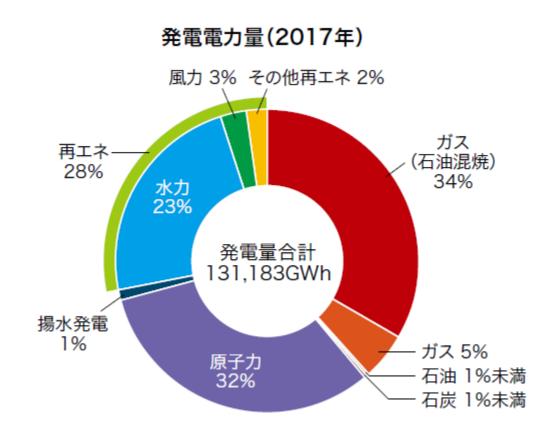
出所 HYDRO2017

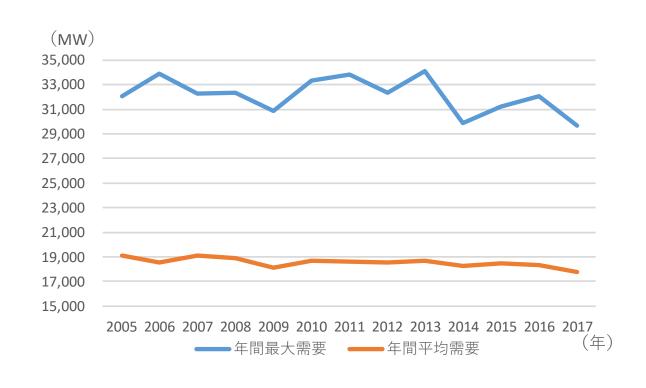
### 2-2. 揚水発電ビジネスの動向(卸電力取引形態による違い)



### 2-2. 揚水発電ビジネスの動向(変動型再エネ導入状況による違い)

#### 【米国北東部:NYISO管内】



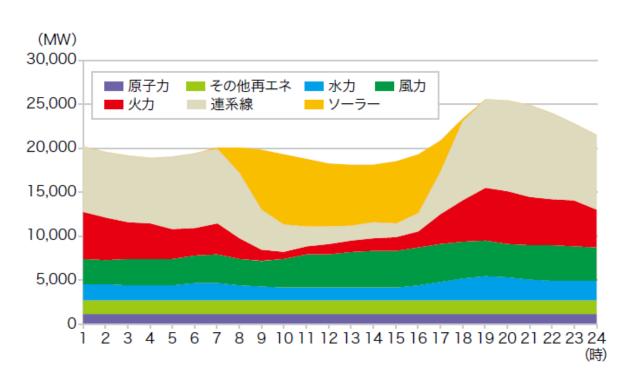


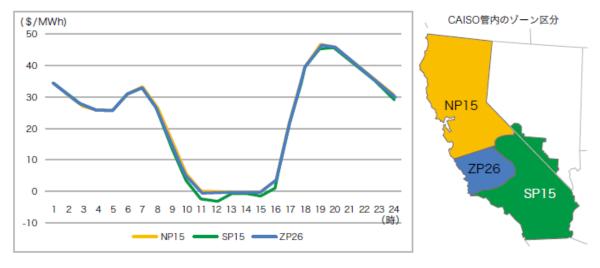
出所 NYISO

出所 NYISO

#### 2-2. 揚水発電ビジネスの動向(変動型再エネ導入状況による違い)

#### 【米国南西部:CAISO管内】



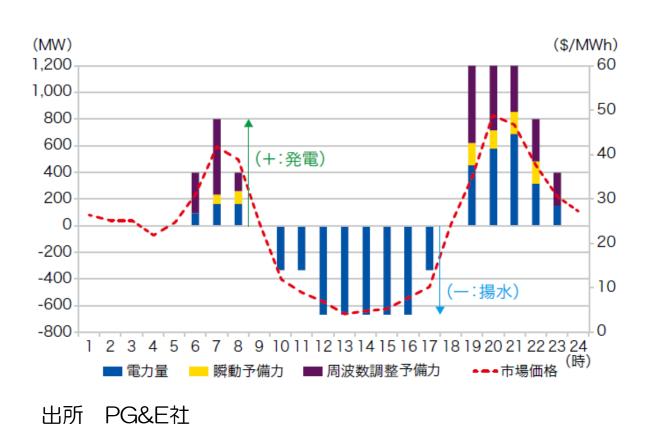


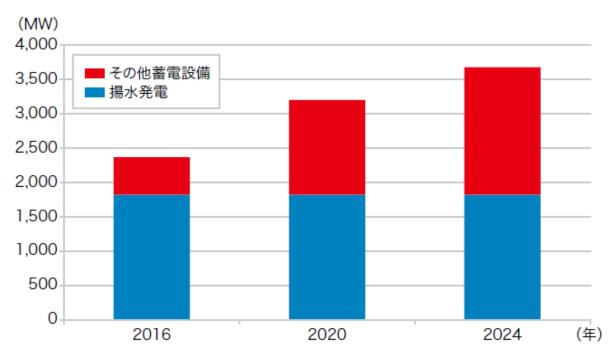
出所 CAISO

出所 CAISO

#### 2-2. 揚水発電ビジネスの動向(変動型再エネ導入状況による違い)

#### 【米国南西部:CAISO管内】

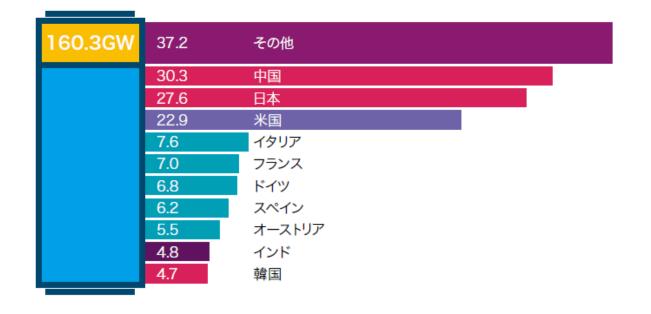




出所 CPUC

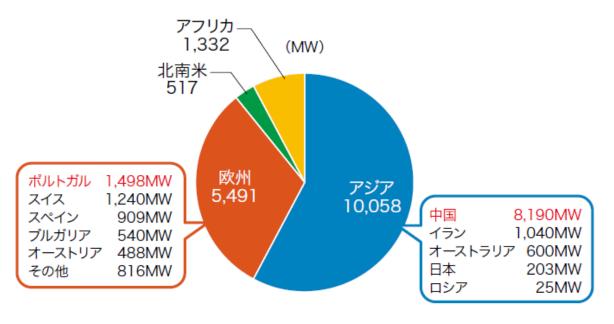
### 2-3. 揚水開発の動向

#### 【世界の揚水設備容量(2018年)】



出所 iha

#### 【揚水開発容量(2014~2018年)】



出所 iha

### 2-3. 揚水開発の動向(ポルトガル)

#### 【ポルトガルの電力自由化と投資支援制度】

| 年     | 自由化の流れ          | 投資支援制度   |
|-------|-----------------|--|
| ~1994 | 国営EDPによる垂直統合経営  |  |
| 1994  | 送電会社(REN)設立     |  |
| 1995  |                 | CAE(PPA制度)施行 /   |
| 1996  | 第一次EU電力指令       |  |
| 1997  | EDP株式上場         |  |
| 2000  | RENが系統運用機関として独立 |  |
| 2003  | 第二次EU電力指令       | 22.00  |
| 2004  |                 | CAE廃止、<br>CMCE(補償制度)導入決定                               |
| 2007  | 卸電力市場、需給調整市場設立  | CMCE施行、<br>Capacity payment導入決定                        |
| 2010  |                 | Capacity payment施行                                     |
| 2012  |                 | Capacity payment—旦廃止<br>および減額にて再開<br>(2012~2014年は支払停止) |
| 2013  | 政府によるEDP株式売却完了  |  |
| 2017  |                 | Capacity payment変更                                     |
| 2018  |                 | Capacity payment停止                                     |

Contras de Aquisicao de Energia

:エネルギー購入契約

全ての既存電源(水力および火力、建設中含む)を対象としたライセンス満期までの長期買取契約

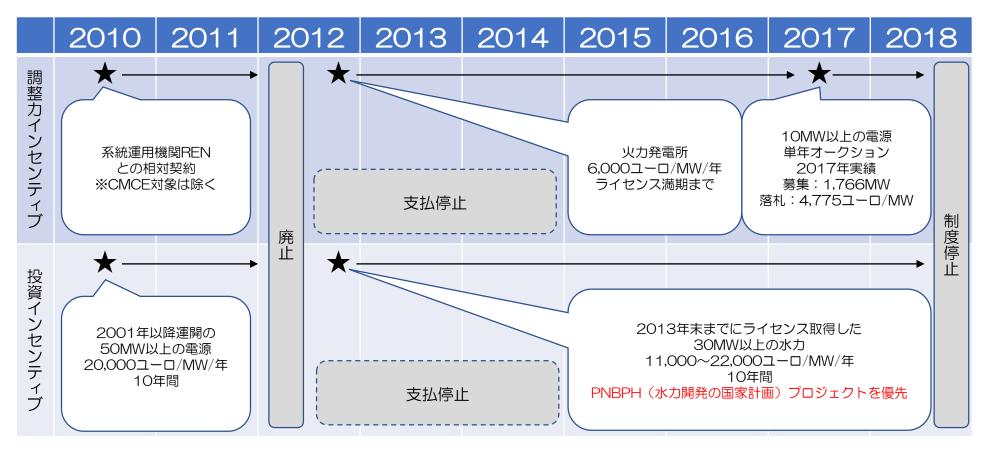
Custos de Manutencao do Equilibrio Contratual : 契約バランス維持コスト

CAEの契約価格に対して卸電力市場価格が下回る場合、 その差額を補填する制度

### 2-3. 揚水開発の動向(ポルトガル)

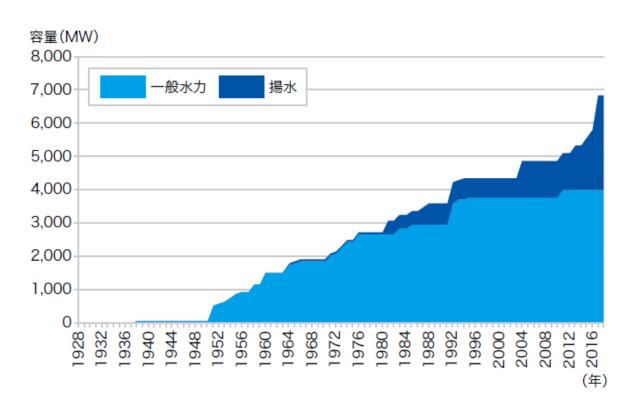
#### 【Capacity paymentの概要】

- ▶ 調整カインセンティブ:既存電源から必要な調整力を確保
- ▶ 投資インセンティブ:長期的な供給力を確保



### 2-3. 揚水開発の動向(ポルトガル)

#### 【水力開発の推移】



出所 REN

#### 【揚水発電所一覧】

| 発電所                      | 容量<br>(MW) | 運開年        | 事業者       | 補助制度              | 備考 |
|--------------------------|------------|------------|-----------|-------------------|----|
| Alto Rabagão             | 68         | 1964       | EDP       | CMCE<br>(2015年失効) |    |
| Vilarinho das Furnas     | 125        | 1972       | EDP       | CMCE<br>(2022年失効) |    |
| Aguieira                 | 336        | 1981       | EDP       | CMCE<br>(2024年失効) |    |
| Torrão                   | 140        | 1988       | EDP       | CMCE<br>(2022年失効) |    |
| Alqueva I                | 260        | 2003       | EDP       | Capacity payment  |    |
| Frades I                 | 192        | 2005       | EDP       | Capacity payment  | 増設 |
| Alqueva II               | 256        | 2012       | EDP       | Capacity payment  | 増設 |
| Salamonde II             | 224        | 2015       | EDP       | Capacity payment  | 増設 |
| Baixo Sabor(Feiticeiro含) | 190        | 2016       | EDP       | Capacity payment  |    |
| Foz Tua                  | 270        | 2017       | EDP       | Capacity payment  |    |
| Frades II                | 780        | 2017       | EDP       | Capacity payment  | 増設 |
| Gouv ã es                | 880        | 2021<br>予定 | Iberdrola | Capacity payment  |    |

### 2-4. まとめ

- ▶ 揚水発電は、従来のベースロード電源の余剰電力の吸収に加え、変動型再工ネの余剰電力の吸収、需給偏差を解消するための調整力としての役割を担っており、カーボンニュートラルにも貢献している。
- ▶ 揚水発電の収益は、卸電力市場におけるアービトラージと需給調整市場における調整力提供から得なければならない。すでに変動型再工ネが大量導入されている地域においては収益を得やすい状況にあるが、まだ変動型再工ネの導入が進まない地域では将来的に揚水発電が真に必要となる時点まで厳しい運営を迫られる。
- ▶ 発電事業者、系統運用者、需要家を含めた社会的コストを最小化することを目的として、将来的な電源構成の推移や電力系統の整備計画をふまえ、電力貯蔵の必要量を適切に評価したうえで、揚水発電の建設投資および維持管理コストをまかなう制度設計が求められる。



## ご清聴ありがとうございました